s

（別添資料１）

事業所名　児童発達支援放課後等デイサービスあゆみ

支援プログラム（参考様式）

作成日　R8 年 3 月 6 日

法人（事業所）理念		人のこころを想う企業として　すべての人の”こころ”に寄り添います			
支援方針		「自発的な成長の手伝い」「社会性を育む支援」「自己肯定感を育む学習」の3つを柱にあせらずゆっくりみまもりながら支援します			
営業時間		10 時 00 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	(あり) なし	
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	毎回体温測定、バイタルチェックにて心身の把握、ケアを行う。 日常生活動作の指導や集団生活への適応訓練等を行う。生活リズムを整えていく。			
	運動・感覚	庭にでて思いきり体を動かし、発散する。体幹を鍛えることで姿勢改善やバランス感覚の向上，けがの防止につなげる。 日中の活動量を増やし体力をつける。五感を刺激するような遊びを提供する。			
	認知・行動	年齢や学年に関係なく、誰もが楽にできることから始め「ちょうどの学習」から少しずつ負荷をかけ着実にステップアップできるように、個々にあったスモールステップで構成された教材により、自己肯定感を育み、未知の領域にも自分から挑戦する力を培う。			
	言語 コミュニケーション	文字や絵カード、ハンドサインなど個々に応じて適切なコミュニケーション手段を選択、活用し意思の伝達ができるようになる。 定時に終わりの会を開き、活動の振り返りや感じたことを表出する。読み書き能力の向上にむけ、フラッシュカードや絵本の読み聞かせなどを行う。			
	人間関係 社会性	自分と他者との違いを受け入れ、あそびを通じていろいろな子と交じり合える環境の中で、集団活動でのルールに合わせた行動を学んだり、社会参加の経験を通じて社会生活における適応力を養う。 困った事や不安な事があればいつでも安心して相談できる場所としての役割を果たす。			
家族支援		家族のレスパイトの時間確保や就労時間などによる延長支援 不登校児に対して学校との連携をとる 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助	移行支援	就労支援 幼稚園, こども園との併用	
地域支援・地域連携		月1回のこども食堂への参加 地域のお祭りや行事、青少年会館のイベントなどに参加	職員の質の向上	各種研修に参加 月2回のミーティング実施	
主な行事等		花見、プール開き、夏祭り、ハロウィン、芋掘り、クリスマス会、もちつき、節分			